

「空飛ぶ円盤」(UFO) をキーワードとする COSMIC LINE— 三つのメモリアルコンサート 2015

## 「時代を予見する井村宏次の音宇宙」

『氣』の医学、環境テクノロジーの先駆者、井村宏次氏を偲ぶ。

阪神大震災(1995)を直前に予知、警鐘を放ったことでも知られる井村宏次氏は、1984年「サイ・テクノロジー」(工作舎)を上梓、サイ科学のパイオニア、また東洋医学臨床家として多数の後進を育ててこられました。活発な著作活動は、海外文献の翻訳から芸術分野まで多岐に亘り、音楽作品もCD化されています。惜しくも昨年2月に逝去されましたが、演奏会を通じて、井村先生の功績の数々に思いを巡らせたいと存じます。

2月22日(日) 午後2時開演

会場: まつむし音楽堂 (大阪・アベノ) 電話 06-6624-0559

申込不要・入場無料・供物無用

J.S.BACH 作曲 「無伴奏チェロ組曲 ト長調」

J.S.BACH 作曲 「フルートとオブリガートチェンバロのためのソナタ ト短調」

J.S.BACH 作曲 「フルートと通奏低音のためのソナタ 変ホ長調」 ほか

フルート・和田高幸/ ピアノ・槇野仁美

\*曲目は変更することがあります。

■参加者の演奏やお話しなど、あらゆる表現行為を歓迎いたします。

井村宏次 IMURA KOJI 大阪・十三生まれ。立命館大学法学部で学んだのち、商社に3年間勤務。退社後、明治東洋医学院にて鍼灸術を習得するとともに、関西外国語短期大学で英語力を磨く。1972年に生体エネルギー研究所を設立。主宰者として、超心理学、超医学を实践・研究する。著書に『霊術家の饗宴』(心交社)、『オーラ・テクノロジー』(三修社)、『栄える「気」の研究』『「気」を活かす』(日本教文社)、『気の医学』(アニマ2001)、『スーパー・サイエンス』(新人物往来社)、『直観と環境テクノロジー』(浪速社)ほか。訳書に『サイ・パワー』(工作舎)、『生体エネルギーを求めて』『神秘のオド・パワー』(日本教文社)、『癒しの医療チベット医学』(ビイング・ネット・プレス)など多数。